

学びたい・・・でも、その前に食べたい。



© AC

**WFPは「食糧援助」を通じて
「未来」を届けています**

WFP 国連世界食糧計画



www.wfp.or.jp

世界の飢餓状況

世界には全ての人々が食べるのに十分な食糧があります。それにもかかわらず、8億人以上が栄養不足や飢えに苦しんでいます。そのうち3億人が子どもたちです。

飢餓とは、食糧を満足に得ることができず慢性的な栄養不足に陥った状態をいいます。飢餓やそれに関連する原因で、5秒に1人の子どもが死亡しています。また、飢餓状態の妊婦は、死産したり出産時に死亡する確率が高くなります。生まれた子どもは、たとえ生き延びることができたとしても、栄養不足が心身にもたらす影響は大きく、一生回復できない場合もあります。特に成長期の子どもの栄養不良は、心身の健全な発育を妨げやすく、貧困地域の人的資産形成にも支障をきたしています。



© WFP/W.Othman



© WFP/ D.Shrestha

地球全体には有り余るほどの食糧があるのに、なぜ飢餓が起こるのでしょうか？ 慢性的な貧困、紛争などの人為的災害、地震や洪水、干ばつなどの自然災害、ジェンダー問題、そしてこれらが複合したものなどが原因として挙げられます。

最近ではHIV/エイズが新たな脅威としてアフリカはじめ多くの国々で飢餓問題を悪化させています。HIV/エイズ感染者の家族は看護のために日々の農作業ができなくなることもあります。まして、一家の働き手が病に伏すと残された子どもたちは食べていくのに精一杯で学校に行くゆとりなどありません。親をエイズで失くした孤児は世界で1400万人に上り、そのうち80%にあたる1100万人がアフリカの子どもたちです。



© WFP/Vanessa Vick

WFP 国連世界食糧計画とは

WFP 国連世界食糧計画(<http://www.wfp.or.jp/>)は食糧援助による飢餓と貧困の撲滅を使命として1961年に設立が決定され、1963年から正式に活動を開始しました。ローマに本部を置き、世界各地に現地事務所を設けています。今日に至っては世界最大の人道支援機関で、現在世界中でおよそ1万人が働いています。そのうち90%は実際に援助が行われている現場での活動に従事しています。

2003年、WFPは81カ国において1億400万人に600万トンの食糧支援を行いました。その総支出額は約33億ドルに上りました。

WFPの活動資金は、各国政府からの任意拠出金と民間企業や団体、個人からの募金などでまかなわれています。

WFP 国連世界食糧計画日本事務所は1996年10月、横浜市に開設されました。日本政府との連絡業務、WFPの広報活動、および国連WFP協会との連携を実施しています。

WFP 国連世界食糧計画の食糧援助活動

Food-for-Life

(生命維持のための食糧援助)

紛争などの人為的災害、あるいは干ばつや洪水、病害虫などの自然災害に起因する食糧不足により、

死の危険にさらされた人びとの生命を守ることを目的とした緊急援助。

Food-for-Growth(成長や教育を目的とした食糧援助)

子どもや妊産婦・授乳期の女性、HIV/エイズ感染者など、自力で食糧の調達が困難な人々を支援するために行われている援助活動。



© WFP/Gracie Ladamiano



© WFP/Marcelo Spina

子どもに栄養価の高い給食を提供し、就学率と学習能力を高める「学校給食プログラム」もこれに含まれます。

Food-for-Work(労働の対価としての食糧援助)

地域社会の自立を促すことを目的とした援助活動。住民参加のもと、耕地・牧場などの開墾、道路・灌漑用水路などの建設や修復、植林などのプロジェクトを実施し、労働の提供者に対しその対価として食糧を配布します。

学校給食プログラム

WFPは「学校給食プログラム」を世界およそ70カ国で年間1500万人以上の子どもたちを対象に実施しています。このプログラムは、教育の機会に恵まれない子どもたちを対象に、学校給食を通じて教育の機会を拓けるものです。WFPが学校給食や持ち帰り食糧を提供することにより、親は子どもたちを働かせるより通学させるようになり、特に女の子の教育の機会の拡大が確認されています。さらに、学校給食で空腹が満たされれば児童は学習に専念できるようになり、子どもたちは少なくとも1日に1回は栄養価の高い食事をとることができます。

WFP飢餓撲滅大使 ポール・テルガトさん



© WFP/Wendy Stone

2003年ベルリンマラソンで世界記録を樹立したケニアのポール・テルガトさんは、WFPが提供する学校給食を食べて成長しました。彼は「WFPの支援がなかったら現在の私はありません」と言います。「学校で給食を提供するのは素晴らしい考えです。子どもは学校で読み書きを覚えるだけでなく、健康に気を配り、自分の将来に自信を持つようになります」そう語るテルガトさんは2004年にWFPの「飢餓撲滅大使」に任命されました。自らの体験をもとに、世界的なアスリートとしての知名度を活かして、子どもたちへの援助活動にWFPとともに取り組んでいます。

希望を見つけたフレッド

フレッド・フィリはザンビアの首都ルサカに住む14歳の内気な少年です。現在、小学校4年生です。フレッドのお父さんは2年前にHIV／エイズのため亡くなり、数ヵ月後、お母さんも同じ病気のため倒れてしまいました。おばあちゃんの家でみんなで面倒を見てもらっていましたが、その後、お母さんは死んでしまいました。フレッドは、孤児である弟、妹、いとこ達10人とおばあちゃんの家で暮らしています。

WFPの学校給食プログラムが始まる2、3ヵ月前からフレッドは地元コミュニティが支援する学校に通っていましたが、休みがちでした。「兄弟のなかで一番年上だったから、おばあちゃんを助けるために時々学校を休まなくちゃいけなかったんだ。家の手伝い、それに年下の兄弟たちの面倒も見なくちゃいけなかったしね。」

WFPの学校給食プログラムは多くの生徒たちに栄養のある給食を提供し、教育を受ける機会を拡げています。このプログラムが始まってから、一日一食は栄養価の高い食事が出来るようになったため、フレッドは学校を休むことがなくなりました。フレッドが毎日学校に行くことにより、おばあちゃんも50キロのとうもろこしの粉をWFPから受け取るようになりました。



© WFP/Bupe Mulemba

これは一定の出席率を保った生徒が家に食糧を持ち帰ることができるプロジェクトで、WFPが学校給食プログラムの一環として行っています。生徒だけでなく、家族全体が潤います。フレッドのおばあちゃんは学校給食を作るお手伝いに参加するようになりました。WFPの食糧支援が良い相乗効果を生んでいる結果です。

「大好きな教科は数学。将来の夢？医者になって病気の人たちを助けること。」フレッドは自分の夢についてこう語ります。

国連WFP協会とは

国連WFP協会は、WFP 国連世界食糧計画の食糧援助活動を支援するために2001年に認証されたNPO法人です。日本における民間協力の窓口として、世界の飢餓と食糧問題に関する正しい知識の啓発活動や募金活動を通じてWFPの食糧援助活動をサポートしています。

国連WFP協会の活動

1) 広報・啓発活動

・WFPの食糧援助活動及び世界の様々な食糧問題・飢餓問題について広く関心を持っていただくため、イベントや講演会などを開催するなど、広報・啓発活動を行っています。



わいわいフェスタ・国連WFP協会ブース

・WFPの「学校給食プログラム」

の内容を写真で伝える「世界の学校給食巡回写真展」を、自治体、学校、市民団体などの協力を得て、全国各地で開催しています。

・協会ホームページ(<http://www.jawfp.org/>)で上記のイベントやWFPの食糧援助活動についての最新情報を提供しています。

・協会及びWFPの情報を掲載した「食糧援助ニュースレター」を年4回発行しています。

2) 募金活動

・各種イベントや講演会における募金活動、企業/団体への支援要請、チャリティグッズの販売などを通してWFPへの資金援助を行っています。チャリティグッズは協会ホームページでお求めいただけます。

3) ボランティア参加の呼びかけ

・協会では様々な形でボランティアの方々を募り、WFPを支援する活動への協力・参加を呼びかけています。地域に根ざしたグループと連携した活動も実施しています。

中でも力を入れているのが「説明ボランティア制度」です。これは、登録ボランティアの方々が学校や市民団体主催のイベントや講演会に



「学校給食巡回写真展」横浜市庁舎にて

において講師となりWFPの食糧援助活動の内容や食糧問題に関する知識の普及のための説明会を行うものです。履歴書と志望動機書を協会宛に送付いただき、3回以上研修を受けていただくと「説明ボランティア」として登録します。

ハンガーマップ



国連WFP協会は、飢餓問題への関心を高めるため、飢餓状況を表したもう一つの世界地図「ハンガーマップ」を販売しています。価格は200円、国連WFP協会ホームページ(<http://www.jawfp.org/>)でお求めになれます。売り上げはWFPの食糧援助活動に使われます。

ハンガーマップは、どの国や地域で栄養不足が深刻かということを示し、世界地図を5段階に色分けして示しています。赤色に分類された国々では飢餓状況が最も深刻であり、全人口の35%以上もの人々が栄養不足にあります。ハンガーマップによると、こうした国民の3人に1人以上が栄養不足状態にある国が20カ国以上にも上ります。貧困や飢餓の危険に最もさらされやすい国や地域を常に把握しておくことを目的として、WFPは多岐に渡る情報を科学的に分析して地図化し、対応策を事前に準備しているのです。

ハンガーマップ・ナビ

WFP国連世界食糧計画のホームページ(<http://www.wfp.or.jp/>)では日本で独自に開発された「ハンガーマップ・ナビ」もご覧いただけます。このハンガーマップ・ナビを通じて、WFPが援助活動をしている国や地域の基本情報をインタラクティブに確認しながら、WFPの活動概要や現場の状況などを包括的に効率よく学習できます。

確実に届けます ～食糧

皆様からの募金

指定募金(特定の国や地域、プロジェクトを指定の上募金する)も受け付けます。

We Support



国連
WFP
協会

送金

食糧を援助するだけでなく栄養に関する知識の普及にも努めます。

モニタ

援助を必要としている
届いているかを
また食糧状況についての

支援を必要としている人々



日本の
皆さん
ありがとう

© WFP/Clive Shirly

WFPは、
2003年、
81カ国
1億400万人に
600万トンの
食糧を届けました。



© WFP/Kaoru Nemoto

食糧援助の効果を調べる
ために支援を受ける人の
栄養面の調査も行います。

食糧は政府・地方自治体や現地の
NGOなどの協力を得て輸送されます。

援助が現地に届くまで～



WFP
本部
(ローマ)

調達・輸送

輸送コストを可能な限り抑えるため食糧は原則として隣地域から購入します。食糧は大型の貨物船やトラックで搬送されます。



© WFP/Richard Lee

リング

人々に本当に支援がチェックし、情報を収集するための活動

現地/倉庫

食糧が確実に到着し保管されているかチェックします。倉庫内の食糧の品質確認も怠りません。



© WFP/G.Bizzarri

国内輸送

鉄道や航空機を使用したり、地域によってはラクダや象、ロバを使用することもあります。



©WFP/
Alexander Joe



© WFP

輸送者は食糧の紛失の責任を負います。

ご参加・ご協力の方法

詳細は国連WFP協会のホームページ(<http://www.jawfp.org/>)をご覧ください。

●ボランティア

・説明ボランティア

国連WFP協会を通じて、WFPの食糧援助活動や、食糧問題に関して講演を行っていただきます。参加希望者には、WFP職員による研修が定期的に行われます。

・イベントボランティア

WFPおよびWFP協会のイベントのお手伝いをさせていただきます。

・事務局ボランティア

会報の発送やPCによるデータ入力などを行っていただきます。

●イベントに参加

イベント情報は国連WFP協会のホームページで随時更新していますので、ご覧ください。巡回写真展の開催申込も受け付けています。

●販売資料などを購入

販売資料はホームページでご案内していますので、ご覧ください。

●会員になってWFPの活動を支援

【会員の種類】

一般会員（個人の方）会費5,000円（年額一口）

学生会員（学生の方）会費2,000円（年額一口）

団体会員（企業や団体組織）会費50,000円（年額一口）

【会員特典】

・WFPの最新情報を掲載した会報「食糧援助ニュースレター」プリント版（年4回発行）のお届け

・講演会やイベントを優先的にお知らせします。

会費の送金方法

添付の払込取扱票をご利用の上、郵便局でお振込みください。

郵便局口座番号 00290-8-37418

加入者名 国連WFP協会

募金の方法

皆様からお預かりした大切な募金は、国連WFP協会が責任を持ってWFPローマ本部へ送金いたします。

募金は、世界中で食糧を最も必要としている人々への食糧援助活動に活用させていただきます。

●インターネットから募金

<http://www.jawfp.org/>

受付時間 24時間（無休）

ご利用のクレジットカードをお手元にご用意のうえ、

国連WFP協会のホームページ(<http://www.jawfp.org/>)へアクセスしてください。ホームページ上の「インターネット募金」のアイコンをクリックし、画面の案内にしたがって、必要項目をご入力し募金を行ってください。

●電話から募金

 **0120-496-819** ショクリョウ ハイキュウ

受付時間 9:00～17:00（無休）

ご利用になるクレジットカードをお手元にご用意のうえ、

お名前、ご住所、カード番号、有効期限（カードの券面通りにお伝え下さい。例：08/12 ゼロハチ イチニ）、募金額をお伝えください。

●郵便局から募金

添付の払込取扱票をご利用の上、郵便局でお振込みください。

郵便局口座番号 00290-8-37418

加入者名 国連WFP協会

●ボーダフォンチャリティダイヤルで募金

ボーダフォンをご利用の方は「*5577」におかけいただくとWFPに関する情報が流れます。月替わりで新しい情報を提供しています。情報をお聴きいただいた通話料が、ボーダフォンを通じてWFPに寄付される仕組みになっています。



© WFP/Wendy Stone

WFPはあなたの1,000円で、世界の50人の 子どもたちに給食を届けます

平均20円で子ども1人1日分の給食を支給することができます

特定非営利活動法人 **国連WFP協会**
Japan Association for World Food Programme

国連WFP協会は、WFPを支援する日本における民間協力の窓口となるNPO法人です。
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1パシフィコ横浜 WFP日本事務所内
募金・資料請求については

0120-496-819

(ショクリョウハイキュウ)